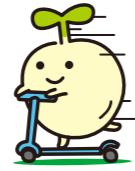


環境

春

No.355



春を感じにいこう!

特集

マイカー通勤からのシフトチェンジ

自転車でエコな新生活

緑のカーテン コンテスト結果発表!

見たい 知りたい 自然探検隊
「カキツバタ」

次の世代へ続く、エコロジーな団体の挑戦

NEXT STEP

倉敷・総社温暖化対策協議会

歩きたくなる西川

持続可能なまちづくりに向けて

エコロジーに工夫して、豊かに暮らす

実践! エコライフ

ほんのり桜色
干し筍の梅酢漬け

筍(水煮・茹で) 500g
梅酢 150ml

筍を5mm幅に切り、ざる等に広げて1~2日天日干しします。さっと洗って清潔な保存容器へ入れ梅酢を注ぎ、冷蔵庫で漬けます。3日後ほどから食べ頃になります。(1日1度、上下を返したりして、梅酢をなじませてください。)



岡山のたけのこ

倉敷市真備町はたけのこのふるさと。春の風物詩のたけのこ掘りは3月下旬から4月いっぱい最盛期です。

春キャベツの
かんたんピクルス

春キャベツ 150g
らっきょう酢 200ml

食べやすい大きさに切った春キャベツを洗って清潔な保存容器に入れ、酢を注いで冷蔵庫で漬けます。半日ほどで食べ頃になります。



岡山の春キャベツ

春キャベツの県内の生産地は、4月頃は西大寺・牛窓他、5月中旬頃から県北(川上町他)に切り替わります。

春のこの時期にしか出回らない食材を手に入れたら、保存食にして短い旬を長く楽しませませんか。
旬の野菜には季節に必要な栄養分が豊富に含まれています。春野菜には、冬にためこんだ毒素を出すサポートをする「解毒作用」「抗酸化作用」などがあるといわれています。

それらをひと手間加えて寝かし、保存食にすることで、栄養とうまみをより美しく、しかも長い期間頂くことができます。
近年栽培技術が発達し季節感が失われつつありますが、できるだけ旬、地元産を意識して、ステキな食卓を作りましょう。

エコ

実践! エコロジーに工夫して、豊かに暮らす

ライフ

季節に必要とされる栄養を蓄えている旬の春野菜を使った、手軽な保存食に挑戦!
栄養とうまみをぎゅつと閉じ込めて、春の味をゆつくりと楽しみましょう。

生命力あふれる春野菜をじっくりゆつくり堪能♪

展示 野鳥のさえずり ~バードカービング&野鳥絵画展~

2013年4月2日(火)~5月2日(木)
| 協力 | 倉敷市立自然史博物館、岡山バードカービングクラブ、岡山動物画の会

今年の春、野鳥に関心や興味を持っていただくため、バードカービングと野鳥絵画を展示する「野鳥のさえずり」を開催しました。バードカービングとは、野鳥の姿をリアルに表現した木の彫刻であり、なかなか間近で観察することが出来ない鳥たちの生き生きとした動きや表情などを楽しめる展示となりました。
来場された方に野鳥の美しさや再発見できるきっかけとなったのではないかと思います。



メルマガ会員
になりませんか?
QRコードの読み込み、または下記アドレスに空メールを送信してね!
a+1258u@dmq.jp
毎月、岡山のエコで旬な情報をお届け!

アスエコ
かわらばん
vol.7 1/31発行
vol.8 2/28発行
岡山の街から身近なエコをお届け!
「アスエコかわらばん」は、岡山県内のエコな活動や暮らしの情報を発信する、環境啓発フリーペーパーです。

みんなではじめるエコマガジン 2014年春号
発行日 | 平成26年3月10日
発行所 | 公益財団法人岡山県環境保全事業団 環境学習センター「アスエコ」 〒700-0907 岡山市北区下石井2丁目2-10
開館時間 | 午前10時~午後6時 (午後1~2時はお休み)
休館日 | 日曜・祝日・年末年始
「環境」へのご意見・ご感想・定期配送のお申し込みは アスエコ まで!



マイカー通勤からのシフトチェンジ

自転車で エコな新生活

さわやかな新緑の季節がやってきました。
安全な自転車の利用を推進するための法改正、
岡山市で始まったコミュニティサイクルの取り組みなど、
最近、ますます話題の自転車。
この機会に、車の生活を自転車に変えてみませんか？

自転車をもっと生活に役立てるための エコな考え方「バイクビズ」。

バイクビズという言葉をご存知ですか？ バイクビズとは、環境省 中国四国地方環境事務所が提唱している、自転車を快適かつ積極的に取り入れた「エコでスマートなライフスタイル」への考え方のことです。自転車を活用することのメリットを、バイクビズでは分かりやすく7つのコンセプトに分けて表現しました。

マイカー通勤をされている方が、自転車に切り替えて通勤した場合、燃料の使用がなくなり、CO₂排出量が削減でき、環境にも懐にもやさしい行動になります。車での移動が当たり前になると、ほんの数メートルの移動さえ、歩くことが億劫に感じられたりしませんか？

ものに変わっていくと予想される中で、渋滞の解消や大気汚染の緩和などの、ひとにやさしいまちづくりが重要です。日常での移動手段を自家用車ばかりに頼らず、近距離の移動には自転車を使う。そんな新しいライフスタイルが、少しずつ定着してきています。

岡山県は「晴れの国」と呼ばれるほど、年間を通じて天気がよい日が多く、年間の平均気温が16・2度（平成23年度）と、温暖な気候が特徴です。平野も多く、アップダウンが少ないため自転車の利用に適しています。

このように地形や気候に恵まれた岡山県では、自転車はまちづくりとも密接につながっていると考えられます。最近では、クロスバイクなどおしゃれな自転車に乗っている若者も増え、ファッションとしての楽しみ方も定着してきました。さまざまな乗り方が提案できる自転車だからこそ、交通ルールやマナーに関しても、真剣に考えていかなければなりません。

いちばん身近な乗り物である自転車の、知っているようで知らない魅力を、紹介します。

bikebiz バイクビズ 7つのコンセプト

1 移動手段を自転車に変えることで地球温暖化対策

自転車はCO₂を排出しない環境にやさしい乗り物です。

2 ファッションとして楽しめるオシャレな乗りもの

自転車やウェアの専門店を利用するなど、オシャレに楽しめます。

3 老若男女みんなが乗れて、健康増進できる

自転車は年齢に応じ、気軽に乗って健康の維持増進に役立ちます。

4 自転車を切り口としたまちづくりの実現

都市内での移動手段が自転車や歩行に変わること、渋滞や大気汚染が緩和され、ひとにやさしいまちづくりにつながります。

5 エネルギーの「自産自消」装置として

自転車は自らこいでエネルギーを産み出し、物理的移動や電気などに転換します。日常的な充電や災害時の非常電源にもなります。

6 自転車に関連したニュークオリティビジネス創出

自転車利用者をターゲットとした、新たな生活の質を高めるサービスやビジネスが生まれます。

7 安全な交通のためのルール＆マナーを守る

自転車乗車中の事故は年々増加しており、交通のルール＆マナーを守ることが大切と考えます。

バイクビズのHPはこちら
<http://chushikoku.env.go.jp/bikebiz/index.html>



つまり とても 便利!!

このように、自転車の魅力は多岐にわたります。満員電車や渋滞に巻き込まれる心配もありません。自分の体調に合わせて速度や距離も調整できるので、適正な運動を実行でき、しだいに身体のバランスが良くなってきます。また、ガソリンを使わない自転車は、お財布にもやさしく、まさにオトクな乗り物ですね。「カラダにエコ、おサイフにエコ、地球にエコ」なスマート通勤、あなたも試してみませんか？



5kmの通勤をクルマから自転車に変えると...

ガソリン代
¥3,000/月

※1ヶ月20日、往復の場合のガソリン代 ¥150/日、燃費 10km/ℓとして計算

かかる費用は
¥0/月

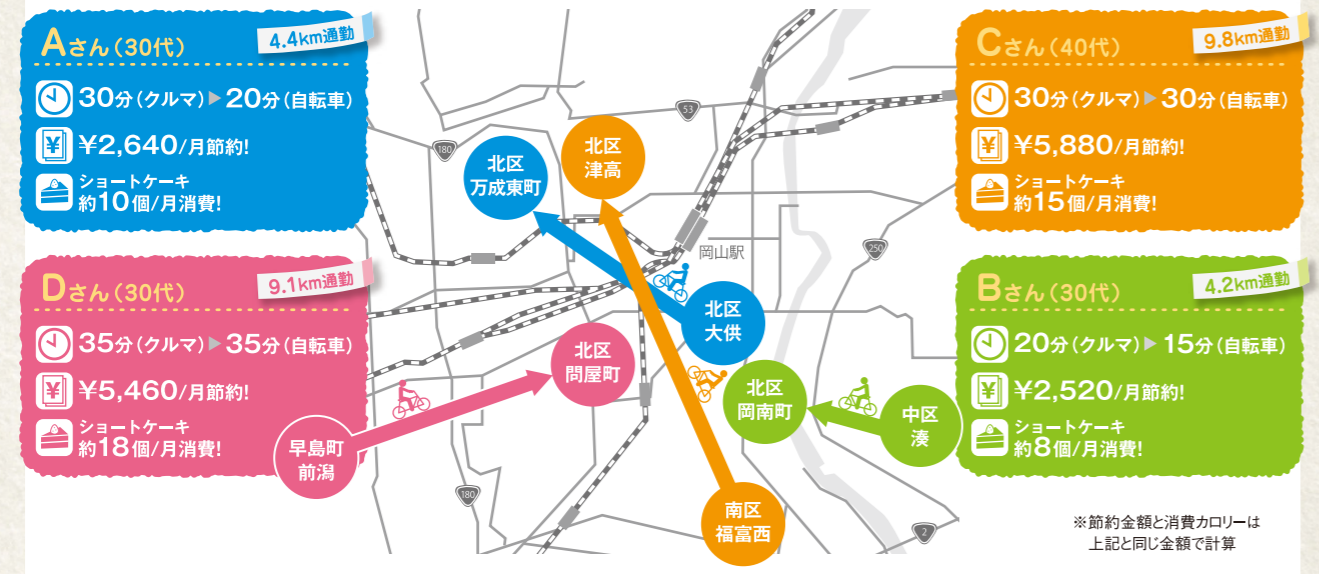
使うのは、あなたの
カロリーだけ!

ショートケーキ約 10個分
(3,040kcal/月)



※時速 15km、消費カロリー 3.8kcal/分として計算
※ショートケーキは 1個 300kcal/分として計算

自転車通勤で、こんなにスマート! /



スマート通勤おかやまって?

「スマート通勤おかやま」は、マイカー通勤から公共交通機関や自転車の利用による変化を体感してもらい、通勤手段を見直すきっかけづくりをしています。CO₂排出削減、公共交通の利用促進、渋滞の緩和などを目的としています。



今年の秋にも開催する予定です!

問合せはこちら **スマート通勤おかやま実施事務局**

【WEB】 <http://www.cgr.mlit.go.jp/okakoku/mm/>
国土交通省 岡山国道事務所 企画課 TEL 086-214-2310

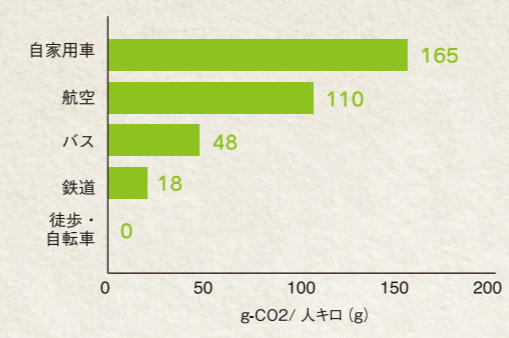
参加者の声

- 通勤経路に木々があり春は桜、夏は新緑、秋は紅葉と季節の変わり目を肌で感じられた。
- 渋滞でイライラすることもなく、時間を気にせずに通勤できた。
- 早朝から体を動かすと、頭がスッキリして仕事がかどった。
- 地域の人とあいさつを交わすことが増えた。
- 長年の腰痛が軽減された。
- 普段車では通らない道を通り、ふらっと立ち寄った新しい食堂で、美味しい食事ができた。

資料提供：スマート通勤おかやま実施事務局

1 手軽でエコ!

輸送量あたりの二酸化炭素の排出量 (旅客)

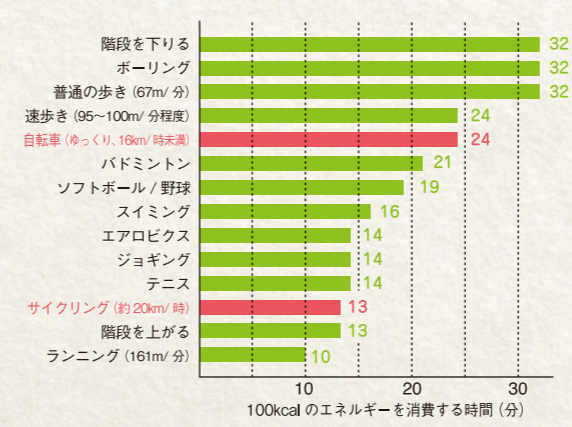


出典：2008年度 国土交通省ホームページ

一人が1km移動するときのCO₂排出量 (g-CO₂/人キロ (g)) を、乗り物別に比較してみましょう。徒歩や自転車の動力源は自分の身体だけなので、CO₂排出量は0。しかし、飛行機では約110gも。車の場合はなんと約165gものCO₂が発生します。

3 楽しくて健康的!

活動内容別の100kcalのエネルギーを消費する時間



出典：健康づくりのための運動指針 2006 厚生労働省

自転車は健康に良く、生活スタイルを変える楽しい交通手段でもあります。移動しながら適度な運動をすることになり、日常生活で自然に健康づくりができます。少しの力で進むことができ、老若男女が無理なく楽しめる運動スタイルです。

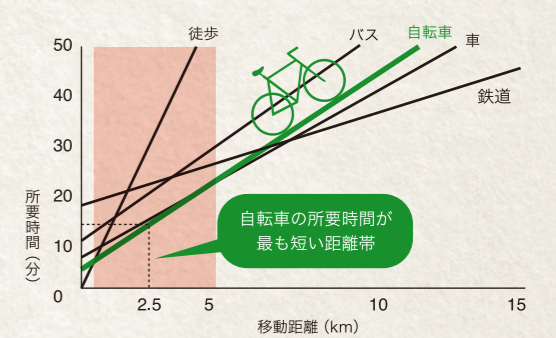
改めて再発見! 自転車って こんなにすごい!

自転車は二酸化炭素や大気汚染物質を排出しない環境にやさしい乗り物です。そんな自転車の魅力を、改めてご紹介します。



2 早くて効率的!

手段別移動距離と所要時間



出典：自転車利用環境を考える懇談会資料

自転車の利用距離については、5km未滿の移動がもっとも多く、自転車利用全体の95%以上を占めるといわれています。5km程度の短距離移動は所要時間が最も短く、非常に効率的なのです。

おかやま自転車ネット 代表
岡山理科大学総合情報学部
社会情報科 教授
志野敏夫さん

東アジアの歴史・社会文化史などを研究。その他、古代中国と日本との交流関係など、神社巡りを通じて調査している。「おかやま自転車ネット」代表のほか、岡山市が主催している「自転車ルール遵守・マナー向上検討協議会」のメンバーとしても活動。



自転車と相性がいい、岡山の街。美しい四季の変化を肌で感じられます。

私は20年前に東京から移住してきたのですが、はじめて岡山で見た朝日の美しさは印象的でした。「旭川さくらみち」などの美しい自然も、歴史的建造物も娯楽施設も、中心地から非常に近く、すべてが街中にコンパクトに集まっているんですね。しかも、走りやすい平坦な道で、天候にも恵まれています。これは岡山という土地が持っている、すばらしい資産だと思います。

私自身、家から大学までは、もっぱら自転車通勤です。バス代も節約できますし、なにより健康的で気持ちが良い。また、お酒が好きなので、折りたたみ自転車で街に行き、タクシーに乗せて帰るなど、いろいろ工夫して自由に楽しんでいます。自転車ライフ、おすすめです。

こんな活動をしています



過去にはこんなMAPの制作も!

(左)「岡山自転車MAP」。街中の道路状況を調査し、自転車通行可能な道の範囲や危険地帯などが分かる。(右)「吉備路自転車道サイクリングロードマップ」。スポット紹介や迷いやすい道などの表記も。

MAPはホームページで見られます
「おかやま自転車ネット」ホームページ
<http://okayama-jitensha.net>

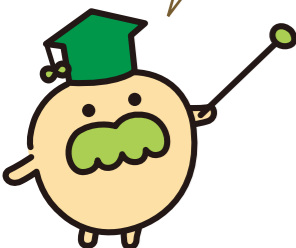


市民参加型のイベントを開催しています

不定期で開催している「おかやま自転車さんぽ」。「地名由来碑」巡りや、西川の源流を川沿いに走るなど、市街地を拠点に開催しています。自転車がない方も「ももちゃり」での参加ができるなど、誰でも気軽に参加できるイベントです。詳しくは「自転車ネット」のHPよりお問い合わせください。

まとめ

自転車の魅力は理解できたかの？
自転車を上手に活用して、CO₂を減らすことで、地球温暖化対策になるのじゃよ。
マナーを守って、楽しく自転車を生活に取り入れよう!



自転車コラム②

「誰もが自転車を安全で便利に楽しく使うことができる」岡山市は「自転車先進都市」を推進しています。

岡山市にふさわしい交通手段であり、まちづくりにおいても重要な役割を担っている自転車。そんな自転車の特性を活かし「走る」「停める」「使う」「楽しむ」「学ぶ」の5つのアプローチで自転車環境を整備し、魅力とにぎわいに溢れた「自転車先進都市」の実現を目指しています。



走る	路線状況に応じた安全な走行空間整備 適正な利用を誘導するためのサイン整備
停める	利用ニーズに対応した駐輪施設整備 既存駐輪施設の運用見直し等による利用促進 施設整備と連動した放置自転車への規制強化 民間による主体的な施設整備の促進
使う	コミュニティサイクルの導入 自転車の公共交通への持込み促進 モビリティマネジメントによる自転車利用の推進
楽しむ	サイクリングネットワークの充実 自転車利用シーンの拡大
学ぶ	関係機関との連携による自転車マナーの向上 自動車ドライバーに対する啓発活動の推進 情報発信による「自転車先進都市おかやま」の推進

自転車コラム①

岡山県自転車安全利用5則

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
飲酒運転・二人乗り・並進の禁止 / 夜間はライトを点灯 / 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認 / 運転中の携帯電話 / 傘さし運転の禁止
- ⑤子どもはヘルメットを着用

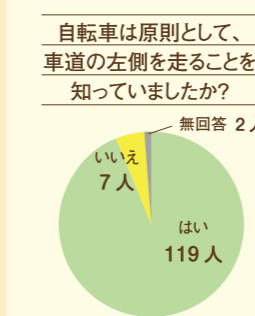
詳しくは「自転車利用マナーアップ運動」のHPへ <http://www.pref.okayama.jp/page/343772.html>



「自転車および歩行者専用」の標識。この表示がある歩道は、自転車も通行することができます。



岡山市の道路に設けられた自転車専用レーン。青色のラインを使用し、より視認性の高いサインになっています。



「はい」と答えた方、実際に走ってみてどうでしたか?
「すぐ横を車が通り過ぎるので怖かった」「後ろの車が確認できない」など、怖いという声が多数ありました。「歩道より平坦な道なので良好」という意見も。

アンケート情報提供:岡山リビング新聞社
岡山市民を対象(n=128) 平成24年7月30日実施

意外と知らない自転車のルール。しっかり勉強して、気持ちよく自転車に乗ろう!



楽しんでます!

Let's Enjoy!

自転車ライフ

サイクリングを上手に生活に取り入れ、いきいきと過ごしている人たちのライフスタイルを紹介します。

サイクルショップなかやま
中山 絹子さん

自転車歴20年。マウンテンバイクから始まり、鈴鹿のロードレースに毎年参加。長野県王滝で行われたマウンテンバイクのレースに参加し42km完走、女子クラス5位に入賞。

自転車の魅力は、風をきいて自然と一体になれる心地よさと、動力源が自分の身体だけというシンプルさだと思います。岡山は平地が多く、もともと自転車と相性のいい地形です。スポーツバイクも少しずつ定着してきて、女性や年配の方が乗っている姿も見かけるようになりました。気軽に自転車を楽しむ方が増えてきていて、嬉しいですね。わたしも、休日に夫と遠出をするときにはロードバイク、山を走る時はマウンテンバイク、そして、普段の買い物には折りたたみ自転車と、使い分けて楽しんでいます。自転車で家族旅行に行くこともあります。

はじめはダイエットや通勤など目的があつて始めた方も、乗っているうちに楽しくなつて、どんどん距離を伸ばしたくなるようです。自転車での移動が当たり前になると、自然と車に乗る回数も減りますよ。

こんな風を楽しんでいます



自転車のフレームのデザインと合わせて、ピンクのウェアとスカートでコーディネート。どうせ乗るなら、かわいい方が楽しいですよ。

絹子さんが活動している「ダックスフンド・女子部」の様子。パン屋さんやカフェ巡りなど、マイペースに楽しんでいます。

見たい 知りたい 自然 探検隊

【カキツバタ Iris laevigata Fisch.】



岡山県では
準絶滅危惧に
指定
オンドリ・ゲンゴロウ
なども該当する



特徴

分類: 被子植物門 単子葉類
アヤメ科
湿地開発、道路工事、土地造成が存続を脅かす要因とされている。

自然保護センター
での生育場所は、
水生植物園です。

黄色の ※1
網目模様



アヤメ

白色の ※2
巨型模様



カキツバタ

見分け方

アヤメ、カキツバタは間違いやすい植物ですが、右のように「花弁の模様」でそれぞれ見分ける事ができます。
※1…網目状の模様のこと
※2…目の形をした模様のこと

生育情報

水湿地に生える多年草。地下茎は横にはい、繊維に覆われ、群生する。葉は長さ30~60cm、幅2~3cmで、剣形。葉の中肋にはっきりとした隆起した筋が出ない点で、アヤメやノハナショウブと異なる。花茎は高さ30~90cm、紫色の花を2~3個つける。外花被片は広卵形で、長さ6~8cm、中央基部に皮針形の白い筋があり、爪部はやや黄色。内花被片は倒皮針形で直立し、長さ6cm。花柱分枝の先は2裂し、やや長だ円形で全縁。花期は5~6月。果実はさく果で、長だ円形、長さ4~5cm。

分布状況

岡山県下全域の湿原や水田周辺に生育するが、多くの場合栽培しているものが逃げ出したものであると思われる。自然保護センターでは湿原造成の後、山からのしみ出し水のある場所に自然に生えてきたことから、自生地はないとは言い切れない。北海道、本州、四国、九州、愛知県などには天然記念物に指定された群生地がある。

参考文献「岡山県版レッドデータブック 2009」

他にもこんな生き物や
植物を観察できます

参加費は全て無料!!

4/17(木)	春の道草 ウォーキング	ジョッキンギンクに彩られた満開のコバノミツバツツジの花のトンネルをのんびり歩いてみませんか!	
4/20(日)	とんぼの羽化を 観察しよう!	オグマサナエ、フタスジサナエなど、この時期に羽化する「とんぼ」の幻想的な様子を観察しよう!	
4/27(日)	たんぼほと スマレ	里の春を代表する花、たんぼほとスマレ。たんぼほとという名のたんぼは無い? 似た仲間を比較しながら覚えよう!	
5/8(木)	早朝探鳥 一鳥たちのコーラス 平日編	春は鳥たちの恋の季節。早起きの鳥たちにあわせて早めの集合。森の歌い手達のコーラスを聞き逃すな!	
5/11(日)	早朝探鳥 一鳥たちのコーラス 休日編	こちらは休日編。春は鳥たちの恋の季節。早起きの鳥たちにあわせて早めの集合。森の歌い手達のコーラスを聞き逃すな!	
5/18(日)	初夏のとんぼ 観察	暖かくなって、池や原っぱでは「とんぼ」の仲間が次々増えてくる季節です。何種見つけられるかな?	
5/25(日)	知られざる タンチョウの ちょっとイイ話	タンチョウを間近で観察しながら、タンチョウのソボ教えてもらっちゃいましょう!	
6/7(土)	ホタル観察会 (夜)	ヘイケボタルってご存知ですか!皆さんご存知のゲンジボタルとの違いを観察しましょう! ※雨天中止	
6/15(日)	ササユリの咲くところ どんどこ	センターではササユリの生育環境を保全しています。清楚なササユリの花を観察し、どのような所に生えているのか考えてみましょう!	

●…満喫自然体験 ●…初心者のための自然観察会
※「満喫自然体験」は事前の申込が必要です。詳細はホームページをご確認ください。

岡山県自然保護センターで 様々な草花を観察してみよう!

満喫自然体験

「ノルディックウォーキング 体験教室(初級編)」

ノルディックウォーキングはほどよい全身運動。今回は初級コースの体験となります。花いっぱいの中山で新鮮な空気を吸いながら心地よい汗をかきませんか!



①4月26日(土)

②5月24日(土) 各10:00~12:00

場所 岡山県自然保護センター
(開始時間までにセンター棟に集合)

参加費 無料

申込み 要申込(申込期間:①4月1日~20日、②4月1日~5月18日)
※山歩きのできる服装、専用ストック無料貸出、小雨決行。

岡山県自然保護センター

〒709-0524 和気郡和気町田賀 730
Tel 0869-88-1190

休所日 毎週火曜日及び祝日の翌日、年末年始
開所時間 9:00~16:30 入場料 無料
ホームページ <http://opnacc.eco.coocan.jp>

次の世代へ続く、
エコロジーな団体の挑戦

Next Step

カーボンオフのまちづくり

倉敷・総社温暖化対策協議会
代表 林伸洋さん



地域を巻き込む啓発活動

毎月第3水曜日、イオンモール倉敷2階で「伊東家の省エネ体験inイオン」が開催されています。訪れた家族連れが省エネ体験をしたり簡単なクイズに挑戦したり。ワットチェッカー(消費電力測定器)の無料貸し出しもあります。



イオンモール倉敷で定期的に開催している「伊東家の省エネ体験inイオン」の様子。家族連れでにぎわっています



昨年の夏に開催された「五軒家夏休み子ども環境学習」のようす。みんなで環境について話し合いました

酸化炭素等の削減と相殺)のまちづくりを目指して活動する「倉敷・総社温暖化対策協議会」。

「温暖化の進行を防ぐために、一人ひとりができる工夫はたくさんあります。それに気づいてもらうきっかけになれば」。

そう話すのは、同協議会の代表を務める林伸洋さん。「学校で習っているせいか総じて子どもたちは意識が高いようです。親

地球温暖化防止活動 推進員を中心に

林さんが活動を始めたのは2006年。勤めている企業がアースキーパー(※登録しており、岡山県地球温暖化防止活動推進員の研修会への参加を勧められたのがきっかけです。研修する中で興味があわき、倉敷市内の推進員を中心に活動拠点となる協議会設立へと動き始めました。

「ちょうど地球温暖化の影響とみられる変化があちこちで見られるようになり、温暖化対策の機運が高まっていたころでした」と話す林さんには、もう一つ、背中を押した思いがありました。「実は、私は両親とも

子で遊びに来てもらって、親世代の皆さんも巻き込んでいきましたね」。

環境おかやま大賞を受賞

2008年8月に協議会設立(現在会員数は30名)。2010年から倉敷市省エネ普及啓発事業として「伊東家の省エネ体験inイオン」を毎月開催、様々な環境イベントにもブースを出展し、自転車であらゆる風景を訪ねる催しや出前授業など、啓発活動に取り組んでいます。この活動が評価され、平成25年10月に岡山県の「環境おかやま大賞」を受賞しました。

「温暖化対策は100年後の地球を考える活動。数値化は

難しいし今すぐ変化が見えるものでもありません。でも、のちの人類のために今すぐやらなければいけないことなのです。地道に「つと」と市民一人ひとりが活動できるように、今後それを支えていけるような会でありたいと思っています」。

※アースキーパーとは

岡山県は、地球温暖化を防ぐために、地球にやさしい生活に取り組む人々を、地球(アース)を守る人(キーパー)として募集し、会員登録している。アースキーパーメンバーシップ運営事務局は岡山県地球温暖化防止活動推進センター(公益財団法人 岡山県環境保全事業団)。

■お問い合わせ

倉敷・総社温暖化対策協議会

Email kurasocoff@yahoo.co.jp
協議会ブログ <http://blog.canpan.info/kurasocoff>

2013 / 緑のカーテンコンテスト 結果発表

「ストップ温暖化」に取り組むため 2008 年からはじめた「緑のカーテンコンテスト」。
2013 年も、たくさんの応募をいただくことができました！
応募をいただいた中から、最優秀賞をご紹介します。

参加件数 256 件	電気使用料削減効果 135,236 kwh ※1kWhあたり28円で計算すると 削減できた電気は 378万円 にも!!	CO ₂ 削減効果 97 t (うち、学校など エアコン設備がない箇所を 除いた場合、88t)	総面積 岡山県内での取り組みによる 緑のカーテンの面積は 7,088 m ²
----------------------	--	---	---

緑のカーテンの面積は
テニスコート
約27面分
にもなったよ!!

個人部門

最優秀賞



O.K様

「玉島長尾高瀬通し自主パトロール隊」で防犯の為、花の栽培研究会を実施しています。肥料の施用にも特別注意した結果、枝葉もよく繁り、色もよく道行く人の目を奪いました。会員達は効果があったと喜んでいました。

今年も
開催予定です。
チャレンジ
してね!



ゴーヤの種の
プレゼントもあるよ!

お問い合わせ 環境学習センター「アスエコ」
TEL 086-224-7272

団体部門

最優秀賞

幼稚園・保育園



玉野市立大崎保育園

プール遊びの後水遣り競争をしたりして楽しみながら水やりをすることができました。緑のカーテンが完成しウッドデッキで快適にすごすことができました。

最優秀賞

小学校



倉敷市立豊洲小学校

ネットは地域の方が例年、校務員さんと作ってくださいます。追肥のタイミングが難しかったのですが地域の方がアドバイスして下さり大きく育てることができました。

最優秀賞

中学校・高校



総社市立総社東中学校

オーシャンブルーは見事4階まで達しました。その他、ゴーヤ・きゅうりを植えて収穫の喜びも味わいました。

最優秀賞

企業・一般



(株)システムエンタープライズ

今年も前年に植えた西洋アサガオが芽を出し、大きく育ってくれました。前年に比べてきれいな紫色の花が多く咲いてくれて見る分にも良かったです。

第4回 歩きたくなる西川



持続可能なまちづくりに向けて



岡山大学
地域総合研究センター AGORA 助教
岩淵 泰
Iwabuchi Yasushi
福岡市出身。熊本大学博士課程修了(公共政策)。フランス・ボルドー政治学院留学。カリフォルニア大学パークレー校都市地域開発研究所客員研究員。2011年11月より岡山大学現職。専門/フランスの地方分権、参加民主主義論、まちづくり

若者たちがまちづくり活動を展開する西川緑道公園

第4回目の歩きたくなる西川では、若者のまちづくりについて考えたいと思います。岡山県を見ても、北部では、美作地域おこし協力隊、南部では、瀬戸内芸術文化祭、そして、西川緑道公園のイベント活動など、若者の活躍に特徴があるといえます。持続可能なまちづくりのためには、先輩方の経験と若い感性の融合が不可欠となりますが、若者のエネルギーをどのように引き出していくかが大切です。

年間40ほどのイベント活動が行われている西川緑道公園。この場所で、20代から30代の若い世代がまちづくり活動を展開しているのはどうしてでしょうか。まずは、岡山駅から近い所に、水と緑からなる憩いの空間が存在していること、そして、西川緑道公園が、都市空間と自然の空間の重なり合う路地のような空間を形成しているからかもしれません。

岡山市が若い世代の活躍をバックアップ

しかしながら、岡山市庭園都市推進課が、2010年から西川パフォーマー事業を行っていることはあまり知られていません。岡山市が、公園内での音楽・文化活動や物品販売などのイベントを企画するパフォーマーを公募、認定した

若いエネルギーを活かし、成長していく西川



後、岡山市は、イベントの運営、支援、調整に責任を持つ工夫がなされています。まちづくり団体は、電源や水道の使用が容易となり、自らの活動に専念することができます。岡山市は、イベントのトラブルなどのリスクを持つこととなりますが、岡山市が公園の管理から活用へ舵を切り替えたことと、また、西川の雰囲気配慮したお洒落な活動を求めたことがポイントであり、そこに若者を呼び込む仕掛けがあったわけです。

協働の姿勢で対話を続け、さらなる市民の広場へ

しかし、これから西川緑道公園のまちづくりを発展させるためには、岡山市、まちづくり団体、商店主、大学のそれぞれが協働の姿勢を持ち続けることが重要となります。そして、西川の美しさや魅力について、対話を続け、残していく作業を始めなければなりません。そうすることで、西川緑道公園は、真の意味で市民の広場となることができるでしょう。

西川緑道公園の魅力とは、日常生活ではなかなか出会わない人々と交流し、アイデアや経験を交換することで、創造的なまちづくりへと踏み出せることです。言い換えるならば、人も地域も共に潜在力が活かされ、成長して行く空間へ。これからも西川緑道公園を歩きながら、まちづくりの在り方をみなさんと考えていきたいと思っています。